

つて居る大牟田市の三井の問題の如きも將來の日本の縮圖である、一度財閥が動くならば利益はすべて吸収されて仕舞ふのである、かゝる大財閥にして公然と脱税等を計り自己營利のみを考へそこに一片の愛國心をも持たない、この超高度獨裁金融財閥が現在の腐敗墮落せる既成政黨を動かし其の手先となつてジアーナリズムがオドリ治案維持の警察官までこの魔手が延びてゐる、最近自己政黨擁護の爲非常時解消せりの名の下に憲政常道を稱へ再び既成政黨政治に歸さんとしてゐる、そこに超高度獨裁金融財閥の動きがある事を知る、先般の生産黨事件も煙が上つて集つた處の熱情に燃ゆる愛國青年に網を打つた、それを考ふるに煙を上げたものと網を打つたものは何か關係があつたのではないかと言ふ事を思わせる、私は獨裁金融財閥を全然取除くと言ふのではない、腐敗した

部分を縦に療治をせねばならぬと言ふのである、私は國防の見地からこの情勢を慨歎する、目前に迫る極東大戦出陣の前夜に於て眞の國防の見地から國內の經濟を立直し國家本位國民本位の統制經濟に依らなければならぬ、而して腐敗墮落せる財閥と既成政黨政治を排除し眞の憲法政治に歸れと言ふのである、

明治維新の勤王志士、平野國臣、加藤司書公を出した福岡の諸君は愛國の熱情を以てこの困難打開に邁進されたい。

七、天皇陛下萬歲三唱

散會（午後十時）